

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
【企業局】 1 電気事業 (収益的支出) (滝沢発電所建設事業) (水力発電設備整備) (企業債償還金)	1,791,629 国庫 88,258 料金収入 1,002,880 負担金 91,533 財産収入等 30,487 内部留保資金 578,471	8,486,001 料金収入 976,197 負担金 13,479 資産売却収入 2,300,000 財産収入等 35,167 内部留保資金 5,161,158	8,486,001 料金収入 976,197 負担金 13,479 資産売却収入 2,300,000 財産収入等 35,167 内部留保資金 5,161,158	平成19年度末で電気事業を廃止し、発電施設等を民間へ譲渡 ・発電施設等売却見込額 23億円 <支出> ・発電施設等の売却による特別損失 40億9,236万4千円 ・事業廃止に伴う国庫補助金返還金 8億1,710万8千円 ・事業廃止に伴う企業債償還金 22億1,285万3千円 ・その他(営業費用等) 13億6,367万6千円 <今後の予定> H19.10 譲渡契約締結、譲渡に係る許認可等の申請 H20. 2 譲渡に係る許認可等 事業廃止条例を2月議会に上程 企業債償還、補助金返還 3 固定資産の用途廃止 3末 資産の引き渡し 4~7 滝沢ダム建設負担金精算、決算事務等
【審査の考え方】 社会環境の変化により、今後採算性の低下が見込まれる電気事業を廃止し、将来にわたり安定的な管理・運営が可能な民間事業者へ発電施設等を売却する必要性を認め、要求額を措置した。				

企業局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要																										
<p>新</p> <p>2 地域整備事業 (菖蒲南部産業団地 整備事業)</p>		<p>3,568,372</p> <p>〔 内部留保資金 3,568,372 〕</p>	<p>3,568,372</p> <p>〔 内部留保資金 3,568,372 〕</p>	<p>圏央道菖蒲・白岡IC地区及び川越工業団地拡張地区に 地元市町と共同で産業団地を整備</p> <p>従前の手法との相違点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模化による期間の短縮(7～10年 3年程度) ・地元市町による地元調整等事務及び費用の負担 ・原則として自己資金での事業実施 <p>菖蒲・白岡IC地区</p> <p>< 概要 ></p> <table border="0"> <tr> <td>計画地区</td> <td>南埼玉郡菖蒲町大字^{だい}台・三箇^{さん}地内</td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成19年度～21年度</td> </tr> <tr> <td>施工予定面積</td> <td>187,900㎡</td> </tr> <tr> <td>分譲予定面積</td> <td>144,600㎡</td> </tr> </table> <p>< 収支計画 ></p> <table border="0"> <tr> <td>収入</td> <td>分譲収入</td> <td>6,796,200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>公共施設売却収入</td> <td>197,972</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>整備事業費</td> <td>6,690,041</td> </tr> <tr> <td></td> <td>調査費等</td> <td>26,712</td> </tr> <tr> <td></td> <td>町事務費</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収支</td> <td>247,419</td> </tr> </table> <p>町事務費は公共施設売却収入と相殺 整備事業費は継続費設定(H19～21)</p>	計画地区	南埼玉郡菖蒲町大字 ^{だい} 台・三箇 ^{さん} 地内	事業期間	平成19年度～21年度	施工予定面積	187,900㎡	分譲予定面積	144,600㎡	収入	分譲収入	6,796,200		公共施設売却収入	197,972	支出	整備事業費	6,690,041		調査費等	26,712		町事務費	30,000	収支		247,419
計画地区	南埼玉郡菖蒲町大字 ^{だい} 台・三箇 ^{さん} 地内																													
事業期間	平成19年度～21年度																													
施工予定面積	187,900㎡																													
分譲予定面積	144,600㎡																													
収入	分譲収入	6,796,200																												
	公共施設売却収入	197,972																												
支出	整備事業費	6,690,041																												
	調査費等	26,712																												
	町事務費	30,000																												
収支		247,419																												
<p>【審査の考え方】</p> <p>圏央道沿線市町と連携し、圏央道の開通を活かした産業集積を推進するため、菖蒲町との共同事業方式により、圏央道菖蒲・白岡IC周辺に新たに産業団地を整備する必要性を認め、要求額を措置した。</p>																														

企業局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
新 3 地域整備事業 (川越第二産業団地 整備事業)		4,178,568 (内部留保資金 4,178,568)	4,178,568 (内部留保資金 4,178,568)	川越工業団地拡張地区 < 概要 > 計画地区 川越市大字鴨田地内 事業期間 平成19年度～21年度 施工予定面積 194,000㎡ 分譲予定面積 152,800㎡ < 収支計画 > 収入 分譲収入 7,640,000 公共施設売却収入 217,340 支出 整備事業費 7,346,218 調査費等 26,712 市事務費 30,000 収支 454,410 市事務費は公共施設売却収入と相殺 整備事業費は継続費設定(H19～21)
【審査の考え方】 圏央道沿線市町と連携し、圏央道の開通を活かした産業集積を推進するため、川越市との共同事業方式により、川越工業団地近辺に新たに産業団地を整備する必要性を認め、要求額を措置した。				

企業局